

## 著作目録(大日方一司)

|     |   |
|-----|---|
| 著者  | 東北大学史料館   |
| 号   | 10  |
| 発行年 | 1966-03   |
| URL | <a href="http://hdl.handle.net/10097/63419">http://hdl.handle.net/10097/63419</a> |

大日方一司教授著作目録



昭和41年3月

東北大学記念資料室

## 大日方一司教授略歴

- 明治35年 5月6日 生
- 大正15年 東京帝国大学工学部冶金学科卒業
- 昭和 3年 任旅順工科大学助教授
- 〃 6年 関東庁在外研究員を命ず(ドイツ)
- 〃 9年 工学博士
- 〃 9年 任旅順工科大学教授
- 〃 15年 任東北帝国大学教授, 金属材料研究所員
- 〃 19年 東京帝国大学教授兼工二工学部併任
- 〃 23年 東京帝国大学教授, 生産技術研究所併任
- 〃 32年 デンマーク, ドイツ, オーストリア, スイス, 英國および米國へ出張を命ずる
- 〃 33年 東北大学金属材料研究所々長に併任する
- 〃 35年 オーストリア, 西ドイツ, スイスおよびデンマークの各國へ出張を命ずる
- 〃 37年 東北大学金属材料研究所々長の併任を解除する
- 〃 41年 3月31日退官の予定

## 著 作 目 録

| 発表年  | 著作・論文題目   | 掲載誌名 (巻号)  | 発刊者    | 頁       |
|------|---|--|--------|---------|
| 1928 | On the Self-Hardening Property of Chromium Steel.   | Memoirs of the Ryojun College of Engineering.<br>Vol. 1, No. 2 | 旅順工科大学 | 145~166 |
| 〃    | On the Nature of Eutectoid-Transformation in Relation to the Mechanism of Quenching and Tempring of Aluminium-Bronze. | Memoirs of the Ryojun College of Engineering.<br>Vol. Ⅱ        | 旅順工科大学 | 205~225 |
| 1930 | Ueber die Natur der $\beta$ -Umwandlung der Kupfer-Zinnlegierungen<br>1. mitteilung.                                  | Memoirs of the Ryojun College of Engineering.<br>Vol. Ⅲ, No. 2 | 旅順工科大学 | 117~135 |
| 〃    | Studies on Quenching Velocities.  | Memoirs of the Ryojun College of Engineering.<br>Vol. Ⅱ, No. 4 |        | 315~330 |
| 〃    | 焼入冷却速度の一測定法   | 金属の研究 7巻, 3号   |        | 1 ~ 8   |
| 〃    | On the Nature of Eutectoid-Transformation of Aluminium-Bronze<br>Part Ⅱ Effect of Quenching Velocity.                 | Memoirs of Ryojun College of Engineering.<br>Vol. Ⅲ, No. 2     | 旅順工科大学 | 87 ~ 94 |
| 〃    | On the Nature of Eutectoid-Transformation of Aluminium-Bronze<br>Part Ⅲ X-Ray Analysis.                               | Memoirs of the Ryojun College of Engineering.<br>Vol. Ⅲ, No. 4 | 旅順工科大学 | 285~294 |
| 〃    | On the Nature of Eutectoid-Transformation of Aluminium-Bronze<br>Part Ⅳ X-Ray Analysis at High Temperature.           | Memoirs of the Ryojun College of Engineering.<br>Vol. Ⅲ, No. 4 | 旅順工科大学 | 295~298 |
| 1933 | Röntgenographische Untersuchungen an Antimon-Blei-und Zinn-Blei-Legierungen.  | Metallwirtschaft. XII, H 8                                     |        |         |
| 〃    | Röntgenographische Untersuchung der Löslichkeit von Aluminium<br>in Kupfer.   | Die Naturwissenschaften. 21                                    |        | 382~385 |
| 〃    | Über die Dehnung von Zinnkristallen.  | Z. f. Physik. 82 B, $\frac{3}{4}$ H.                           |        | 224~234 |
|      | 緩徐な冷却速度を与へる二、三の焼入液に就て<br>鉄 と 鋼  | 20巻, 6号  | 日本鉄鋼協会 | 1 ~ 3   |
| 1934 | アルミニウム青銅の共析変態の性質に就いて  | 日本鋳業会誌 50  |        | 649     |

- 1934 Roentgenographische Untersuchungen an der  $\alpha$ -Zinnbronzen,  
Memoirs of the Ryojun College of Engineering.  
旅順工科大学 235~242
- 1935 Röntgenographische Untersuchungen an  $\alpha$ -Zinnbronzen,  
Metallwirtschaft, XIV, Heft 10
- ◇ マグネシウム, カドミウム系を基礎とする多元系軽合金の研究  
鉄 と 鋼 21巻, 2号 日本鉄鋼協会 1 ~ 6
- ◇ Röntgenographische Untersuchungen an  $\alpha$ -Zinnbronzen,  
Metallwirtschaft XIV, Heft 10.
- ◇ 銀-アルミニウム系合金の銀側状態図と変態の性質に就て  
金属の研究 12巻, 9号
- ◇ アルミニウム-亜鉛合金のX線の研究  
鉄 と 鋼 22巻, 8号 622~629
- 1936 On the Equilibrium Diagram of the Silver-Rich Silver-Aluminium  
alloys. Sci. Rep. Tohoku Imperial Univ, S-I  
715~726
- ◇ 不純アルミニウム地金の精錬法  
日本鉱業会誌 53巻, 8号 542~551
- ◇ マグネシウム及び其合金の熔解並鑄造法に就て  
満洲冶金学会々報 14号
- 1937 On the Equilibrium Diagram of the Silver-rich Silver-Aluminium  
alloys. Memoirs of the Ryojun College of Engineering.  
Vol. X, No. 1 旅順工科大学 1 ~ 10
- ◇ アルミニウム青銅の共析変態の性質に就て(第5報) 変態に伴う組織の  
変化 鉄 と 鋼 23巻, 11号 日本鉄鋼協会 1092~1096
- ◇ マグネシウム, カドミウム系を基礎とする多元系軽合金の研究(第2報)  
鉄 と 鋼 24巻, 1号 日本鉄鋼協会 34 ~ 42
- ◇ 不純アルミニウムの一精錬法  
日本学術協会報告 13巻, 2号 213~215
- ◇ カドミウムを含む耐蝕性マグネシウム合金  
日本学術協会報告 13巻, 2号 210~212
- ◇ アルミニウム青銅の変態に伴う組織の変化  
日本学術協会報告 13巻, 4号 207~210
- ◇ アルミニウム屑金の新再製法  
満洲冶金学会々報 2巻, 17号 1 ~ 6
- 1939 遠心力に依る不純アルミニウムの精製法  
日本金属学会誌 3巻, 5号 197~201
- ◇ 礬土頁岩製アルミニウム地金の性質とデュラルミン鍛試作試験結果に就て  
日本鉱業会誌 No. 649 293~297

- 1939 マグネシウム-カドミウム系を基礎とする多元系軽合金の研究 (第3報)  
Mg-Cd-Ca 系 日本金属学会誌 3巻, 6号 257~260
- ◇ 金属材料の熱処理中に起る組織変化に就て  
42巻, 266号 30 ~ 33
- ◇ マグネシウム合金と耐食性軽金属及びその合金  
満洲冶金学会 3巻, 27号 1 ~ 21
- ◇ デュラルミンの主要硬化素S化合物の組成と結晶構造に就て  
日本金属学会誌 4巻, 4号 121~123
- ◇ 再生アルミニウム処理座談会 (アルミニウム工業懇談会)  
アルミニウム 1巻, 2号 92 ~100
- ◇ デュラルミンの進歩と改良の余地  
日本鉱業会誌 57巻, 676号 473~476
- ◇ デュラルミンの金相学 日本金属学会誌 5巻, 8号 455~462
- ◇ Alに対するFe及びSiの挙動に就て (I) 共晶過冷現象と偏析  
日本金属学会誌 5巻, 10号 369~375
- ◇ 鋳造用アルミニウム合金及び鋳物の性質 (II)  
アルミニウム 2巻, 2号 52 ~ 61
- 1940 晩近のアルミニウム合金  
機 械 14巻, 4号 1 ~ 4
- 1941 Alに対するFe及びSiの挙動に就て ① 共晶過冷現象と偏析  
日本金属学会誌 5巻, 10号 369~375
- ◇ 軽金属及びその合金 満洲冶金学会 3巻
- ◇ 再生アルミニウム及びその合金の精製に関する基礎 (翻訳)  
日本金属学会誌 5巻, 12号 636~644
- 1942 遠心力を応用する新しい冶金方法 (遠心冶金法)  
日本金属学会誌 6巻, 3号 179~186
- ◇ マグネシウムの金相学 金 属 12巻, 4号 317~
- ◇ 遠心冶金法に依るAl屑金の精製に関する研究 (第1報)  
日本金属学会誌 6巻, 4号 234~240
- ◇ アルミニウム及びデュラルミンの高温加工と再結晶  
日本金属学会誌 6巻, 5号 258~263
- ◇ デュラルミンの性能向上に関する諸問題とその解決  
日本金属学会誌 6巻, 9号 318~326
- ◇ マグネシウムの加工法 金属材料講習会用テキスト 金 属 社 1 ~ 12
- 1943 アルミニウム電解精製陽極滓の「遠心冶金法」に依る処理試験報告  
アルミニウム 3巻, 2号 77 ~ 79
- ◇ Al-Sn系合金の状態図とSnの偏析  
日本金属学会誌 7巻, 8号 351~353

- 1944 航空機用軽合金に関する最近の研究問題  
航空金属 14巻, 1号 4 ~ 9
- ク Snを含む時効性 Al 合金  
日本金属学会誌 8巻, 1号 2 ~ 7
- ク アルミニウムに対する鉄及び珪素の挙動に就いて(第2, 3報)  
日本金属学会誌 8巻, 7号 日本金属学会 338~342
- 1948 時効硬化曲線の形について  
擬析出型時効硬化の活性化エネルギーの算出  
日本金属学会誌 12巻, 7号 16 ~ 20
- 1949 ダイカスト 日本金属学会誌
- ク アルミニウム表面処理法  
軽金属情報
- ク 不純アルミニウムの耐食性について(第1報) Fe, Si, Cu の影響  
日本金属学会誌 13巻 7 ~ 9
- 1950 ダイカスト用亜鉛合金の研究(第5報) Zn-Mg-Pb 系状態図について  
日本金属学会誌 B14巻, 8号 19 ~ 22
- ク ダイキャスト用亜鉛合金の研究(第1~2報) Zn-Al-Cu 系(Zamak)  
合金の枯化現象に及ぼす亜鉛地金純度の影響, 附 Cd の影響(第3報)  
Zn-Sn 系,(第4報)Zamak の枯化現象に及ぼす Mg, Mn 及び Cr の影響  
日本金属学会誌 14巻, 4号
- 亜鉛合金ダイ铸件用としての最純亜鉛地金(99.99%)の価値  
日本工業標準調査会 1 ~ 74
- 1952 ダイカスト用亜鉛合金の研究(第6報)クロムを含むダイカスト用亜鉛  
合金「センザック」の性質について  
日本金属学会誌 16巻, 11号 630~633
- チタンとその合金 研友会金属材料  
講習会スキスト
- 1953 Al 合金状態図 I~V 日本金属学会誌
- ク 軽合金とその加工法 日本金属学会誌
- ク Al-Mn 合金の強制固溶体について(第1報)  
日本金属学会誌 17巻, 10号 496~500
- 1954 クロムを含むダイカスト用亜鉛合金  
金属 24巻, 6号 505~507
- ク 合金法による珪素の精製法—基礎的研究  
合金法による珪素の精製法—中間工業試験  
日本金属学会誌 18巻, 5号 279~285
- ク 試作チタン板の耐食性 日本金属学会誌 18巻, 8号 452~454
- ク~ チタンとその合金 日本金属学会誌 18巻, 10号 198~
- 1955 (I~VI) ~19巻, 4号

- 1955 チタニウム冷間圧延板の再結晶に関する研究（第1報）冷間圧延組織について（第2報）再結晶進行過程について（第3報）再結晶図について  
日本金属学会誌 19巻, 10号
- 最近の軽合金について 材 料 試 験 4巻, 27号 10 ~ 16
- ／ アルミニウム-珪素合金中に晶出する初晶珪素の形状について  
日本金属学会誌 19巻, 12号 736~740
- ／ アルミニウムと平衡する Al-Fe-Si 系の諸相  
日本金属学会誌 19巻, 2号 197~201
- ／ On the Recrystallization of Cold-Rolled Commercially Pure Titanium, J. Inst. of Metals Vol. 84 97 ~101
- 1956 アルミニウムダイ鋳物にあらわれるハードスポットとその防止対策  
軽 金 属 No. 18 76 ~ 85
- ／ 最近のマグネシウム合金の展望  
金 属 26巻, 5号 351~355
- ／ チタンを含むアルミニウム合金の再結晶について（第1報）  
日本金属学会誌 20巻, 10号 533~536
- 1957 Method of Refining Silicon by alloying.  
Sci. Rep. RITU A-Vol 9, No. 2 118~130
- ／ アルミニウムおよびその合金の水中造塊法（SAC Process）について、  
（第1報）SAC法の原理と鑄造条件、（第2報）SAC法による鑄塊の  
諸性質 日本金属学会誌 21巻, 5号
- ／ アルミニウム合金砂型鑄物の組織  
金 属 27巻, 10号 827~838
- ／ 軽 金 属 金属材料講習会  
スキスト
- ／ 不純アルミニウムの耐食性について（第1報）Fe, Si, Cu の影響  
日本金属学会誌 21巻, 8号 7 ~ 11
- ／ アルミニウム熔滴の水中における凝固過程とアルミニウム粒の製造法  
日本金属学会誌 21巻, 4号 238~241
- 1958 過共晶 Al-Si 合金中に初晶出する珪素の粒度におよぼすガス処理の影響  
日本金属学会誌 22巻, 12号 621~624
- ／ 軽合金の最近の進歩 日本金属学会誌 22巻, 7号 1 ~ 18
- チタンとマグネシウム 日本機械学会誌 62巻, 483号 495~496
- ／ Über das System Titan-Magnesium,  
Metall Vol. 13, Heft 5. 392~397
- 1959 Ti-Al 及び Ti-Al 基合金の高温における諸性質について  
日本金属学会誌 23巻, 1号 55 ~ 59
- ／ 特集, 非鉄合金の熱処理  
ピストン用高珪素アルミニウム合金の処理法  
金 属 29巻, 9号 ア グ ネ 649~652



- 1959 Subaquatic Casting of Aluminum Ingots.  
Trans. ASM Vol. 51. 1083~1096
- ◇ 鋳物組織の微細化と接種の問題  
鋳物 31巻, 10号 日本鋳物協会
1960. 大学附置研究所の在り方について  
◇ The System Titanium-Bismuth.  
Trans. ASM Vol. 52 1059~1071
- ◇ The System Titanium-Calcium.  
Trans. ASM Vol. 52 1072~1083
- 1962 研究とその工業化 住友軽金属技報 3巻, 1号
- 1963 マンガン-カルシウム2元合金の平衡に関する研究  
日本金属学会誌 27巻, 6号 251~256
- 1963 Über das System Mangan-Kalzium.  
Metall, Vol 17, Haft 12 1205~1208
- ◇ チタンと熔融金属との反応  
日本金属学会誌 27巻, 8号 406~413
- ◇ 銅とアルミニウム 伸銅技術研究会誌 Vol. 2  
No. 1 5 ~ 9
- 非鉄合金Ⅱ第1章鍛錬用アルミニウム合金  
応用金属学大系 誠文堂新光社 67
- 1964 炭素還元によるアルミニウムの製造に関する諸問題  
軽金属 14巻, 64号
- ◇ 分散強化型合金などに関心(学会ことしの展望)  
金属 39 ~ 41
- ◇ S. A. Pの実用化と現状  
金属 41 ~ 43
- ◇ アルミニウムの酸化と酸化物の除去  
軽金属時代 No. 354 7 ~ 9
- ◇ 熔融アルミニウムに対する炭素の溶解度  
軽金属 14巻, 4号 July 226~230
- ◇ アルミニウム合金の状態図(金属材料講習会)
- ◇ アルミニウム合金の標準組成と機械的性質(金属材料講習会)
- ◇ リチウム, カルシウム, バリウムおよびストロンチウムを含むマンガン-  
シリウム3元合金 日本金属学会誌 28巻, 10号 653~659
- ◇ リチウム, バリウムおよびストロンチウムをふくむシリウム合金  
日本金属学会誌 28巻, 9号 568~576
- ◇ リチウム, バリウムおよびストロンチウムをふくむマンガン合金  
日本金属学会誌 28巻, 9号 562~568
- 1965 Über die Legierungen des Mangans und Siliziums mit Alkali- und  
Erdalkalimetallen Metall, Vol 19 Jan. 21 ~ 35

|      |  |                    |
|------|--|--------------------|
| 1965 | 最近のアルミニウム合金研究のすう勢<br>金 属 6月15日号別冊  | 17 ~ 20            |
| 〃    | 欧洲金属学研究者たちの横顔<br>軽金属時代 372号  | 6 ~ 8<br>(26頁へつゞく) |
| 〃    | 欧洲在住の3人の名誉員ウエーファー, シュミットおよびケスター教授<br>の近況 日本金属学会会報 4巻, 6号   | 418~419            |
| 〃    | ニッケル-カルシウム系状態図の研究<br>日本金属学会誌 29巻, 8号   | 806~810            |
| 〃    | バリウム, リチウムおよびストロンチウムをふくむニッケル合金の研究<br>日本金属学会誌 29巻, 8号   | 801~806            |
| 〃    | Rückbildung der Guinier-Preston-Zonen in einer Al-Mg <sub>2</sub> Si-<br>Legierung während einer Wechselbeanspruchung und ihre<br>Neubildung nach Entlastung<br>Z. Metallkunde Band 56, H10, | 664~668            |
|      | 時効硬化問題   |                    |
|      | アルミニウム-亜鉛合金のX線的研究  |                    |
|      | 銅合金に現われるβ変態に就いて  |                    |
|      | マグネシウム合金に就て  | 1 ~ 10             |
|      | アルミニウム層金の新製法(遠心力に依る不純アルミニウムの精製法)<br>金物時代 77号   | 1 ~ 4              |
|      | 軽金属工業と発明 満洲発明協会機 1巻, 4号<br>関誌  | 1 ~ 7              |
|      | アルミニウムとマグネシウム  | 1 ~ 18             |
|      | デュラルミンの発明者故 Alfred Wilm  |                    |
|      | 航空機用デュラルミン鋳材   | 1 ~ 6              |
|      | 軽金属のもち味  | 1 ~ 2              |
|      | 「X線金相学」に就いて<br>満鉄月曜会   | 1 ~ 12             |
|      | ケイ素, ゲルマニウム, スズおよび鉛  | 403~465            |
|      | 非鉄合金鑄物   |                    |
|      | 非鉄鑄物の鑄造について  |                    |
|      | 漆器素地用アルミニウム合金及びその表面処理方法  |                    |
|      | X線金相学 金 属 5巻, 10号 アグネ工学社   |                    |
|      | 金属材料学の立場から見たアルミニウムの製錬(1, 2, 3)<br>金 属 5巻, 6号 アグネ   |                    |
|      | 国産アルミニウム地金の所謂脆性について(1)規格外不純物の影響<br>軽金属 No. 2   |                    |

